

梅雨が明け、じめじめと毎日暑い日が続いていますね。暑さに体が慣れていない今の時期は熱中症のリスクが高まります。しっかり水分補給を行い体調管理に気を付けながら、元気に夏を乗り切りましょう♪また、新型コロナウイルス対応へのご協力、本当にありがとうございます。夏休みに入ると再び感染が拡大することも予想されますが、基本的な感染予防策を行いながら元気に夏を楽しみたいですね！



## 夏の肌トラブル



□■□ とびひ（伝染性膿痂疹）□■□  
7月～9月にかけて増えます！

虫さされや汗疹などに菌が入り、水ぶくれができてジュクジュクした状態です。水ぶくれを掻き壊した手で他の場所に触れると触れた場所に水ぶくれができます。他のお子さんにもうつることがあります。

悪化させないために、ジュクジュクしてきていると感じたら早めに病院を受診しましょう。

☆掻き壊してジュクジュクしている場合は病院を受診した上、**患部をガーゼなどで覆って登園させてください。**その場合、園でガーゼが取れてしまったり、汚れてしまい交換した方がよい場合がありますので交換用の絆創膏などを持参してください。

☆とびひになってしまった場合はプールあそびはできません。皮膚がふやけて悪化しやすくなります。

☆予防のためには、**爪を短くして掻かせないこと、虫刺されの薬を使いかゆみを止めること、汗をかいたらこまめに着替える、シャワーを浴びるなどして皮膚の清潔を保つことが大切です。**



このような水ぶくれが出来ていたら広がる前に病院を受診しましょう。あっという間に広がります！顔面や頭皮にうつると治療にも時間がかかります。

□■□ 虫さされ □■□

蚊などの虫に刺されたら、流水とせっけんでよく洗いましょう。かゆみがある場合は冷やしてかゆみをやわらげましょう。おうちではかゆみ止めを使用してもよいですね。

・刺された所がパンパンに赤く腫れて痛がる、熱が出る場合は病院を受診しましょう。まれに刺された箇所から菌が入って腫れあがり、蜂窩織炎（ほうかしきえん）という状態になる事があります。

たかが虫刺され・・・ですが、腫れがひいているか、かき壊していないかよく観察しましょう♪



## プールがはじまります

プール・水遊びは、子どもたちが水に触れることを通して水に慣れ親しみ、心を開放させるので、暑い日を気持ちよく過ごすことができます。また、皮膚も心も鍛えられることで子どもたちの健康増進を図ることを目的としています。

※耳、鼻、喉、目、皮膚の病気は治療を済ませておきましょう。また、治療中の病気などがあれば、事前にお知らせください。

※爪を切りましょう。長いと怪我の原因となります。

### こんな時はプールに入れません！！

- ・熱がある。または、前日に熱があった
- ・咳、鼻水がある
- ・目が赤く充血している
- ・喉やその周りが赤い、喉に痛みがある。
- ・目やに、耳だれが出ている
- ・水いぼがある
- ・耳の痛みを訴える
- ・とびひがある。
- ・頭ジラミがいる
- ・治療薬をある
- ・爪が長い



## お知らせ

□7月12日（火）**歯科検診**

朝しっかり歯みがきをして登園してくださいね！

□沖縄市乳幼児健診

1歳半健診 7/13, 21, 28

3歳半健診 7/14, 20, 27

□6月の感染症流行状況

・手足口病 2名

県中南部で手足口病流行警報が発令されています！

・流行性結膜炎 1名